

日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会 水化学管理分科会
第 19 回 BWR 水化学管理指針作業会 議事要旨

日 時：2013 年 12 月 17 日（火）13：30～17：10

場 所：電力中央研究所 第 5 会議室

出席者：(敬称略)

委員) 平野、会沢、植村、河村、高橋(深堀代理)、鈴木、河合、山口、上山、小野寺、北島、浦田
以上 12 名
オブザーバー) 久宗

配布資料

- P11BWG-19-1：第 18 回 BWR 水化学管理指針作業会議事要旨（案）
- P11BWG-19-2：BWR 水化学管理指針作業会 新旧一覧表
- P11BWG-19-3：「水化学管理分科会」に係るコメント対応一覧表
- P11BWG-19-4：水化学管理指針規定項目(BWR 一起動時/停止時－原子炉水)
- P11BWG-19-5-1：BWR 水化学管理指針の全体構成及び作業分担表
- P11BWG-19-5-2：BWR 水化学管理指針作成例
- P11BWG-19-5-3：水化学管理指針策定スケジュール（案）
- P11BWG-19-6：水化学国際会議 2014 札幌 アブストラクト案

議事要旨

1) メンバーの確認

委員 12 名が出席しており、決議に必要な定足数を満たしていることが確認された

2) P11BWG-19-1：第 18 回 BWR 水化学管理指針作業会議事要旨（案）の確認

植村幹事から、第 18 回 BWR 水化学管理指針作業会議事要旨（案）の説明があり、一件の誤記訂正を実施することで了承された。

3) P11BWG-19-2：BWR 水化学管理指針作業会 新旧一覧表の確認

平野主査より新旧一覧表によるメンバー確認があり、電源開発の竹田委員から小野寺委員に変更になることが了承された。

4) P11BWG-19-3：「水化学管理分科会」に係るコメント対応一覧表の確認

河合委員より水化学管理分科会におけるコメントについての対応状況について紹介があった。このうち No.16 については、対応が完了していることを確認した。

5) P11BWG-19-4：水化学管理指針規定項目(BWR 一起動時/停止時－原子炉水) の討議

高橋委員（深堀委員代理）より水化学管理指針規程項目のうち、起動時及び停止時の原子炉水の項目と分類、アクションレベル、監視頻度について紹介があり、作業会にて討議を実施した。その結果、起動時の塩化物イオン及び硫酸イオンについては管理項目としてアクションの是非を確認する必要があることから監視頻度を“任意”から“起動期間中に 1 回以上”とすること、停止時は IGSCC 感受性が緩和されることから全て診断項目とすること、起動時及び停止時ともに溶存酸素濃度（100℃以下）は IGSCC 感受性が極めて小さいことから項目を削除することとした。

また表中の管理項目のアクションレベル 2 及び管理項目・診断項目の推奨値については、設定しない理由をそれぞれ記載することとした。

6) P11BWG-19-5-1 : BWR 水化学管理指針の全体構成及び作業分担表

P11BWG-19-5-2 : BWR 水化学管理指針作成例

P11BWG-19-5-3 : 水化学管理指針策定スケジュール (案)

上山委員より、BWR 水化学管理指針の目次案と分担、スケジュールについて提案があった。作業会にて討議の結果、目次案のうち管理項目と診断項目の分類の項目を記載する“4.3 管理項目”と“4.4 診断項目”の項は規定内容ではないため本文から削除し附属書に転載すること、系統に復水(海水リーク監視の観点)およびオフガス(原子炉水の項目から分離)を追加すること、“5 品質管理”の項は電中研殿が担当し詳細を他規格で規定する旨を記載することで決定した。今後分担案に沿って作業を始めることとし、項目が決定した通常運転時及び起動時/停止時の原子炉水・オフガスについては文章作成、原子炉水(冷温停止時)・給水(通常運転時/起動時/停止時/冷温停止時)・復水(通常運転時/起動時/停止時/冷温停止時)・復水脱塩器出口水(通常運転時/起動時/停止時/冷温停止時)については作業分担表に従い、一覧表の項目作成を次回作業会までに実施することとした。

7) 水化学国際会議 2014 札幌 アブストラクト案の確認

鈴木委員より水化学国際会議 NPC2014 投稿に関するアブストラクト案の紹介があり、本案で投稿することで決定した。同会議での発表者は平野主査が実施することとし、アブストラクト投稿時に登録する発表者 6 名は、平野主査、会沢副主査、植村幹事、鈴木委員、河合委員、上山委員とすることとした。

8) 次回水化学管理指針作業会開催予定

次回水化学管理指針作業会は、1 月 24 日(金) 13:30 より開催する。

なお、開催場所については、別途連絡することとなった。

以 上